

登録コード	TSH32500		開講年度	2026			
授業科目	数理ソフトウェア工学特別実験					担当教員	岡野 浩三
英文授業名	Software Engineering and Science Laboratory 2					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	情報数理・融合システム分野 2年生
講義室				授業形態	実験	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ						
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				研究内容を論文に執筆でき、専門家向けにプレゼンできるようになる		
(2)授業の概要	機械学習、形式手法、モデル検査を中心とする情報・ソフトウェアの基礎技術に関する最新のトピックスについて、受講者が選択した題材（技術・手法）を計算機上に実装し、その特長、現実の性能等を理解する。 6 0 時間の実験を実施する。						
(3)授業計画	第 1 回：ソフトウェア工学に関するプレゼンテーション演習 第 2 回：ソフトウェア工学に関するプレゼンテーション演習 第 3 回：ソフトウェア工学に関する英語基礎学術論文輪講および解説 第 4 回：ソフトウェア工学に関する英語基礎学術論文輪講および解説 第 5 回：ソフトウェア工学に関する英語基礎学術論文輪講および解説 第 5 回：最終プレゼンテーション・討論						
(4)成績評価の方法	受講者毎のプロダクトおよび実装進捗状況のプレゼンテーション内容（技術・手法に対する理解度、現実の問題へ適用した場合の性能の評価や問題点の把握等）によって評価し、単位の認定を行う。						
(5)成績評価の基準	対外発表できる程度の研究内容を達成できた場合は優、 新規の知見、有効な手法を提案できた場合は可						
(6)事前事後学習の内容	論文や授業資料の事前学習、事後学習をきちんと行うこと						
(7)履修上の注意	学部授業の「ソフトウェア工学」「プログラミング言語論」の内容を理解していること						
(8)質問,相談への対応	研究室にて適宜対応する						
(9)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						